

81 医療機関の状況

(1) 医療施設数および病床数 (各年度末日現在)

年 度	総 数		病 院		診 療 所		歯科診療所		助産所	保健所
	施設数	病床数	施設数	病床数	施設数	病床数	施設数	病床数		
平成 26 年度	592	3,426	13	3,258	309	168	262	-	7	1
27	606	3,296	13	3,128	321	168	265	-	6	1
28	610	3,296	13	3,128	321	168	269	-	6	1
29	609	3,265	13	3,132	315	133	275	-	5	1
30	602	3,257	13	3,132	314	125	269	-	5	1

注:「市川健康福祉センター(市川保健所)事業年報」を加工して作成。
平成30年版統計年鑑から全ての数値を各年度末日現在に改めた。

資料 総務部総務課

(2) 医療従事者数 (各年12月31日現在)

年	総数	医師	歯科医師	看護師	助産師	薬剤師
平成 22 年	3,540	613	334	1,792	55	746
24	3,679	656	344	1,869	55	755
26	3,937	671	382	2,039	64	781
28	4,341	732	377	2,299	89	844
30	4,307	700	373	2,337	64	833

注:千葉県衛生統計年報(千葉県健康福祉部健康福祉指導課)および
千葉県看護の現況(千葉県健康福祉部医療整備課)を加工して作成。

資料 総務部総務課

82 環境衛生事業所数 (各年度末日現在)

年 度	総 数	旅 館	興行場(常設)	浴 場	理 容 所	美 容 所	クリーニング所
平成 26 年度	1,143	22	4	39	269	549	260
27	1,141	20	4	35	264	558	260
28	1,140	21	4	35	256	566	258
29	1,152	22	4	34	250	589	253
30	1,152	20	4	34	251	600	243

注:「市川健康福祉センター(市川保健所)事業年報」を加工して作成。
平成30年版統計年鑑から全ての数値を各年度末日現在に改めた。

資料 総務部総務課

83 献血事業実施状況

年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
献 血 人 数	3,257	3,106	3,720	3,260	3,132

資料 保健部保健医療課

84 食 品 衛 生 営 業 施 設 数

年 度	総 数	飲 食 店	喫 茶 店	菓 子 製 造	類 製 ム アイ スク リー ー	乳 処 理	乳 製 品 製 造	食 肉 製 品 製 造	食 肉 販 売	魚 介 類 販 売	製 魚 品 肉 製 ね 造 り	製 清 涼 飲 料 造 水	氷 雪 販 売	そ う ざ い 製 造	食 品 詰 び ん 製 造 詰	あ ん 類 製 造	め ん 類 製 造	豆 腐 製 造	乳 類 販 売	冷 食 凍 品 蔵 の	み そ 製 造	酒 類 製 造	ソ ー ス 類 製 造	製 乳 酸 菌 飲 造 料	食 肉 処 理 業	醬 油 製 造	添 加 物 製 造 業
平成 26 年度	7,847	4,506	694	572	62	-	1	3	448	470	2	2	3	39	1	1	8	20	970	24	1	1	2	-	13	1	3
27	7,857	4,541	666	573	62	-	1	3	447	472	2	2	3	40	1	1	8	20	971	24	1	1	2	-	12	1	3
28	7,830	4,529	647	593	65	-	1	3	443	467	2	2	3	39	1	-	9	17	964	24	1	1	2	-	12	1	4
29	7,855	4,558	639	587	64	-	1	2	451	480	2	2	2	36	1	-	11	15	956	25	1	2	2	-	13	1	4
30	7,920	4,594	624	632	70	-	1	2	457	482	2	2	2	38	1	-	9	14	941	27	1	2	2	-	12	1	4

注:「市川健康福祉センター(市川保健所)事業年報」を加工して作成。

市川保健所管内(市川市、浦安市)の施設数である。

平成30年版統計年鑑から年度の表記に改めた。

資料 総務部総務課

85 感染症（1, 2, 3類）発生件数 (各年12月31日現在)

年	総数	エボラ出血熱	クリミア・コンゴ出血熱	ペスト	マールブルグ病	ラッサ熱	急性灰白髄炎	ジフテリア	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス
平成 26 年	56	-	-	-	-	-	-	-	-	1	55	-	-
27	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-
28	45	-	-	-	-	-	-	-	-	2	43	-	-
29	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
30	9	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8	-	-

注:「市川健康福祉センター(市川保健所)事業年報」を加工して作成。

資料 総務部総務課

86 国立国際医療研究センター 国府台病院の診療患者数

(1)外来

年	総数	内科	心療内科	精神科	神経内科	消化器科	循環器科	小児科	外科	整形外科	脳神経外科	皮膚科	泌尿器科	婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	リハビリテーション科	放射線科	歯科	呼吸器科	リウマチ科	救急科	麻酔科	心臓血管外科	診察日数
平成 27 年	200,698	18,461	12,718	80,284	2,255	20,616	6,438	-	4,309	6,787	3,222	6,164	8,152	792	9,778	4,492	1,751	1,157	3,277	2,657	4,598	661	866	1,263	242
28	203,844	19,808	10,430	77,262	1,685	22,441	7,270	-	4,744	8,935	2,216	5,609	8,473	1,052	9,983	4,621	2,147	1,632	4,010	2,656	5,577	1,103	887	1,303	243
29	200,291	19,085	9,580	74,625	532	22,205	7,134	-	5,534	7,057	1,987	5,428	8,797	896	9,968	6,353	1,808	2,161	4,459	2,613	6,309	1,127	990	1,643	246
30	196,621	18,863	8,825	72,717	536	22,477	6,914	-	5,441	5,381	1,913	5,080	8,179	865	10,239	6,871	1,350	2,676	5,179	2,880	6,625	995	983	1,632	244
令和 元年	201,032	18,874	8,089	74,169	344	21,910	7,039	-	5,523	7,997	2,235	5,267	7,568	714	10,779	6,987	1,112	3,136	5,346	3,151	7,280	1,038	770	1,704	243

注:小児科の一般外来は、平成18年4月1日より休診している。

資料 国立国際医療研究センター国府台病院

(2)入院

年	総数	内科	心療内科	精神科	神経内科	消化器科	循環器内科	呼吸器内科	小児科	外科	整形外科	脳神経外科	皮膚科	泌尿器科	婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	救急科	リウマチ科	麻酔科	歯科	心臓血管外科	診察日数
平成 27 年	114,292	13,370	6,052	52,299	1,919	12,381	1,905	2,778	-	7,533	4,514	1,812	261	4,056	-	713	18	44	3,452	175	7	1,003	365
28	115,196	14,376	7,051	50,070	813	12,325	2,177	2,963	-	7,424	6,219	2,861	153	3,350	-	926	71	56	3,117	140	50	1,054	366
29	112,562	14,783	7,351	48,831	146	12,785	1,172	2,520	-	7,735	3,357	2,815	300	3,638	-	859	769	51	3,481	78	134	1,757	365
30	112,447	13,835	6,566	50,937	150	11,771	2,224	2,607	-	8,861	1,454	2,549	557	3,012	-	943	991	232	4,179	138	139	1,302	365
令和 元年	110,500	12,494	5,929	48,778	87	10,447	2,531	2,994	-	8,370	5,236	2,559	244	2,816	-	949	956	289	4,680	96	51	994	365

資料 国立国際医療研究センター国府台病院

87 健康診査事業

単位:人

年度	区分	基本健康 診査	特定健康 診査	特定健康診 査に準ずる 健康診査	胃がん 検診	子宮がん検診		乳がん検診		肺がん 検診	大腸がん 検診	前立腺 がん検診	胃がん リスク検診
						頸部検診	体部検診	集 団	個 別				
年度	対象者 (一般成人)	40歳以上	40～74歳 の市川市 国民健康 保険被保 険者	千葉県後 期高齢者 医療被保 険者及び 40歳以上 の生活保 護受給者	原則として 40歳以上	20歳代偶 数年齢及 び30歳以 上の女性	頸部検診者 のうち50歳 以上の女性 及び医師が 必要と認め た者	30歳以上の女性		40歳以上	40歳以上	50歳以上 の男性	40,45,50 55,60,65 70,75歳
平成 26年 度	実施者	…	34,915	18,758	4,507	25,552	10,056	10,617	18,705	60,775	51,652	19,714	10,352
	要精密検査	-	-	-	250	369	72	447	1,046	308	5,159	1,699	3,468
	精密検査実施者 下段はがん発見	-	-	-	184 (6)	225 (9)	40 (6)	377 (17)	829 (26)	295 (53)	1,780 (73)	594 (87)	1,741 (20)
平成 27年 度	実施者	…	34,741	19,827	3,672	26,984	10,703	11,478	19,912	62,145	53,122	20,287	10,074
	要精密検査	-	-	-	207	359	57	443	1,115	253	4,507	1,843	3,076
	精密検査実施者 下段はがん発見	-	-	-	191 (5)	209 (10)	43 (7)	419 (37)	947 (49)	225 (59)	2,034 (88)	620 (100)	1,901 (20)
平成 28年 度	実施者	…	33,229	20,749	2,890	27,410	10,648	11,349	20,231	63,497	53,652	20,550	10,970
	要精密検査	-	-	-	162	320	51	505	1,032	280	4,207	2,027	3,031
	精密検査実施者 下段はがん発見	-	-	-	138 (4)	213 (8)	33 (2)	458 (29)	851 (43)	264 (31)	1,912 (85)	685 (162)	1,848 (33)
平成 29年 度	実施者	…	31,561	21,870	2,677	27,535	10,717	11,554	19,619	63,522	53,476	20,714	10,840
	要精密検査	-	-	-	144	267	48	438	1,123	309	4,126	2,084	3,840
	精密検査実施者 下段はがん発見	-	-	-	116 (3)	154 (6)	27 (6)	393 (31)	886 (38)	294 (49)	1,460 (63)	628 (150)	2,177 (27)
平成 30年 度	実施者	…	30,104	22,828	2,841	27,105	10,652	11,846	5,845	63,014	53,043	20,313	5,150
	要精密検査	-	-	-	137	256	57	529	442	299	4,672	2,023	1,547
	精密検査実施者 下段はがん発見	-	-	-	98 (1)	152 (4)	30 (8)	430 (35)	361 (20)	177 (37)	1,619 (66)	518 (99)	750 (4)

注:()内は疑を含む。

資料 保健部保健センター疾病予防課

88 予防接種実施者数

接 種 名		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
B C G	6ヶ月未満	4,247	4,327	4,408	4,146	4,194
急性灰白髄炎 (ポリオ)		2,327	646	362	226	71
三種混合 (ジフテリア・百日咳・破傷風)	乳幼児	458	29	1	4	-
二種混合 (ジフテリア・破傷風)	小学生	2,544	2,517	2,714	2,793	2,855
麻しん(はしか)	幼児	I期 3,997	I期 4,242	I期 4,256	I期 4,165	I期 4,102
		II期 3,635	II期 3,619	II期 3,598	II期 3,588	II期 3,616
風しん	中学1年	III期 -	III期 -	III期 -	III期 -	III期 -
	高校3年	IV期 -	IV期 -	IV期 -	IV期 -	IV期 -
日本脳炎	幼児	11,418	10,895	14,918	14,080	15,237
	小・中学生	2,875	2,813	3,630	4,207	5,870
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)		4,377	4,652	4,731	4,376	4,410
ヒブ		17,149	17,386	17,431	16,513	16,583
小児用肺炎球菌		17,086	17,432	17,457	16,550	16,643
子宮頸がん		35	16	25	26	88
4種混合		16,754	17,218	17,418	16,702	16,692
水痘 (水ぼうそう)		8,158	8,640	7,881	7,976	7,890
B型肝炎		7,482	12,185	12,234
肺炎球菌	高齢者	33,443	3,886	3,697	3,341	2,875
インフルエンザ	高齢者	49,804	49,986	52,092	50,650	53,254

注:麻しん・風しんのI期は1歳～2歳未満で、II期は小学校就学前の4月1日～ 資料 保健部保健センター疾病予防課
3月31日まで。

麻しん・風しん混合のIII期は中学1年生、IV期は高校3年生相当。

4種混合については、平成24年11月より法定接種となる。

水痘及び肺炎球菌(高齢者)については、平成26年10月より法定接種となる。

B型肝炎については、平成28年10月より法定接種となる。

89 結核予防実施者数

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
胸部 X 線 直接 撮影	204	231	208	163	45
結 核 患 者	-	-	-	-	-

資料 保健部保健センター疾病予防課

90 狂犬病予防事業実施状況

年 度	累計登録頭数	登録申請数	鑑札再交付数	注射済票交付数	注射済票再交付数
平成 26 年度	17,847	1,200	142	13,215	32
27	17,619	1,260	128	13,343	17
28	17,632	1,234	158	13,367	26
29	17,693	1,175	168	13,243	20
30	17,602	1,203	158	13,167	34

資料 環境部生活環境保全課

91 死因別死亡件数

死因分類名	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
総 数	3,353	3,469	3,496	3,506	3,610
感染症及び寄生虫症	66	57	85	51	58
腸結核	2	4	14	8	3
敗血症	6	4	7	3	5
ウイルス性肝炎	30	32	39	23	29
ヒト免疫不全ウイルス(HIV)病	12	7	10	4	7
その他の感染症及び寄生虫症	-	-	-	-	-
新生物<腫瘍>	16	10	15	13	14
悪性新生物	1,110	1,098	1,124	1,128	1,078
その他の新生物	1,072	1,076	1,088	1,085	1,041
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	9	11	13	9	9
貧血	5	3	4	5	3
その他の血液及び造血器の疾患	4	8	9	4	6
内分泌、栄養及び代謝疾患	49	48	56	45	52
糖尿病	30	28	36	28	30
その他の内分泌、栄養・代謝疾患	19	20	20	17	22
精神及び行動の障害	21	32	22	58	58
血管性及び詳細不明の認知症	19	27	18	52	52
その他の精神及び行動の障害	2	5	4	6	6
神経系の疾患	68	76	107	97	135
髄膜炎	-	1	1	1	3
脊髄性筋萎縮症・関連症候群	5	4	8	13	9
パーキンソン病	24	25	25	19	37
アルツハイマー病	14	11	26	26	50
その他の神経系の疾患	25	35	47	38	36
眼及び付属器の疾患	-	-	-	-	-
及び乳腺突起の疾患	-	-	-	-	-
循環器系の疾患	904	964	887	955	952
高血圧性疾患	11	15	16	27	18
心臓疾患	600	618	587	642	624
脳血管疾患	247	264	226	228	254
大動脈瘤及び解離	32	53	49	46	38
その他の循環器系の疾患	14	14	9	12	18
呼吸器系の疾患	475	479	467	410	492
インフルエンザ	2	4	4	5	7
肺炎	276	269	274	204	241
急性気管支炎	3	-	-	1	2
慢性閉塞性肺疾患	41	31	21	41	44
喘息	4	4	1	9	4
その他の呼吸器系の疾患	149	171	167	150	194
消化器系の疾患	120	132	141	125	108
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	5	4	9	7	7
ヘルニア及び腸閉塞	14	18	12	14	14
肝疾患	37	40	50	44	39
その他の消化器系の疾患	64	70	70	60	48
皮膚及び皮下組織の疾患	2	7	2	8	9
骨格系及び結合組織の疾患	15	21	15	18	22
腎尿路生殖器系の疾患	86	82	78	74	69
糸球体疾患・腎尿管間質性疾患	12	3	6	8	7
腎不全	51	55	48	49	50
その他の腎尿路生殖器系の疾患	23	24	24	17	12
妊娠、分娩及び産じょく	-	-	-	-	-
周産期に発生した病態	-	2	1	2	3
先天奇形、変形及び染色体異常	7	9	4	6	4
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されなないもの	248	289	320	357	389
老衰	191	226	257	281	308
乳幼児突然死症候群	1	1	-	-	-
その他症状徴候で分類されないもの	56	62	63	76	81
傷病及び死亡の外因	173	162	174	163	172
不慮の事故	69	65	77	68	86
自殺	91	76	83	83	68
他殺	2	1	-	-	-
その他の外因	11	20	14	12	18

注:千葉県衛生統計年報(千葉県健康福祉部健康福祉指導課)を加工して作成。

資料 総務部総務課

92 行旅病人死亡人取扱状況

年 度	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
平成27年	行旅死亡人	37	4	6	3	3	-	2	1	5	1	2	5	5
	行旅病人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成28年	行旅死亡人	34	2	2	4	2	5	1	-	7	4	2	2	3
	行旅病人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成29年	行旅死亡人	39	2	4	1	-	2	3	2	9	3	3	5	5
	行旅病人	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
平成30年	行旅死亡人	53	6	7	3	4	1	4	6	5	4	8	3	2
	行旅病人	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
令和元年 (平成31年)	行旅死亡人	45	4	7	4	5	3	3	-	3	8	2	4	2
	行旅病人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

注:「行旅死亡人」の件数は、『墓地・埋葬等に関する法律』に基づき取り扱った身元判明の死亡人を含む。

資料 福祉部生活支援課

93 火葬状況

年度・月	火葬件数	火葬体数			四肢	改葬	葬祭具 使用件数	霊柩車 使用件数
		大人	小人	死産児				
平成 26 年度	3,283	3,160	7	41	75	-	152	184
27	3,453	3,307	14	61	71	-	120	135
28	3,459	3,325	11	51	71	1	98	112
29	3,307	3,167	9	62	68	1	86	84
30	3,326	3,193	8	54	71	-	67	67
平成 30年 4月	273	258	-	5	10	-	6	5
5	275	261	-	4	10	-	5	1
6	272	260	-	6	6	-	6	5
7	276	266	3	2	5	-	7	5
8	249	237	1	7	4	-	1	3
9	263	259	1	1	2	-	2	3
10	292	283	-	7	2	-	5	5
11	279	270	-	2	7	-	7	8
12	303	296	2	3	2	-	3	6
平成 31年 1月	281	269	-	4	8	-	8	11
2	273	261	-	4	8	-	9	7
3	290	273	1	9	7	-	8	8

注:15歳未満を小人とする。

四肢とは、人体の一部をいう。

改葬とは、土から出てきた人骨を再び火葬したものをいう。

資料 保健部斎場霊園管理課

94 ごみ収集処理状況

単位:t

年 度	排出量	内 訳		処 理 量	内 訳		埋 立 量	資源化量
		収 集 量	持 込 量		焼 却 量	破 砕 量		
平成 26 年度	138,021	103,432	34,589	125,645	120,288	5,357	15,206	20,701
27	137,264	102,556	34,708	123,277	117,837	5,440	14,843	20,673
28	135,378	100,204	35,174	122,029	117,018	5,011	14,732	28,814
29	133,279	97,362	35,917	121,700	117,189	4,511	14,483	20,072
30	132,931	97,499	35,432	122,144	117,431	4,713	14,198	19,245

注:埋立量の内訳は焼却残渣、不燃残渣。

資料 環境部クリーンセンター

「排出量」及び「資源化量」は集団資源回収分を除いた量。

95 集団資源回収状況

年 度	回 収 団 体 数						回 収 量 (t)
	自治会	子ども会	P・T・A	マンション	その他	計	
平成 26 年度	69	46	27	122	11	275	4,651
27	70	45	27	135	12	289	4,585
28	69	41	25	142	12	289	4,413
29	71	41	25	156	10	303	4,322
30	70	37	23	163	9	302	4,229

資料 環境部清掃事業課

96 ㄚ尿处理状况

年 度	处理人口 (人)	处理世帯数 (世帯)	収集日数 (日)	収 集 量 (kℓ)	处 理 量 (kℓ)	衛生处理場 处 理 能 力 (kℓ/日)
平成 26 年度	165,080	73,805	271	67,641	67,641	242
27	161,872	73,097	270	67,588	67,588	242
28	153,444	69,667	271	66,602	66,602	242
29	151,267	69,131	269	63,455	63,455	242
30	151,414	70,214	269	65,540	65,540	242

資料 環境部清掃事業課

97 公害苦情状況

単位:件

年 度	総 数	大 気 汚 染	水 質 汚 濁	騒 音 振 動	悪 臭	そ の 他
平成 26 年度	350	25	1	274	41	9
27	300	20	-	214	58	8
28	309	36	1	192	67	13
29	252	24	-	175	43	10
30	265	22	-	179	46	18

資料 環境部生活環境保全課

98 二酸化硫黄濃度の測定結果 (測定地点:本八幡局(八幡小学校))

年 度	測 定 日 数		1時間値が0.1ppmを 超えた時間数とその割合		日平均値が0.04ppmを 超えた日数とその割合		1時間値の 最 高 値 (ppm)	年平均値 (ppm)	日平均値の 2%除外値 (ppm)	環境基準 適合状況 (長期的評価)
	(日)	(時間)	(時間)	(%)	(日)	(%)				
平成 26 年度	365	8,683	-	-	-	-	0.017	0.001	0.004	○
27	366	8,688	-	-	-	-	0.012	0.001	0.003	○
28	365	8,668	-	-	-	-	0.014	0.001	0.002	○
29	365	8,667	-	-	-	-	0.011	0.001	0.003	○
30	365	8,667	-	-	-	-	0.009	0.001	0.002	○

資料 環境部生活環境保全課

99 二酸化窒素濃度の測定結果 (測定地点:本八幡局(八幡小学校))

年 度	測 定 日 数		日平均値が0.06ppmを 超えた日数とその割合		1時間値の 最 高 値	年平均値	日平均値の 年間98%値	環境基準 適合状況
	(日)	(時間)	(日)	(%)	(ppm)	(ppm)	(ppm)	
平成 26 年度	365	8,715	-	-	0.069	0.016	0.037	○
27	366	8,729	-	-	0.076	0.016	0.036	○
28	365	8,720	-	-	0.072	0.015	0.036	○
29	363	8,689	-	-	0.080	0.015	0.038	○
30	304	7,311	-	-	0.072	0.015	0.038	○

資料 環境部生活環境保全課

100 光化学オキシダント濃度の測定結果 (測定地点:本八幡局(八幡小学校))

年 度	昼間測定日数		昼間の1時間値が 0.06ppmを超えた 日数と時間数		昼間の1時間値が 0.12ppm以上の 日数と時間数		昼間の1時間値の 最高値 (ppm)
	(日)	(時間)	(日)	(時間)	(日)	(時間)	
平成 26 年度	364	5,430	85	429	3	4	0.124
27	366	5,459	90	401	3	6	0.164
28	363	5,411	63	265	1	1	0.122
29	365	5,460	90	416	3	7	0.144
30	365	5,459	68	355	1	2	0.132

注:表中の昼間とは、5時から20時までの時間帯をいう。

資料 環境部生活環境保全課

101 光化学スモッグ発令件数および被害人員

年	予 報	警 報	注 意 報	被 害 件 数	被 害 人 員
平成 27 年	-	-	9	2	2
28	-	-	-	-	-
29	-	-	4	-	-
30	-	-	1	-	-
令和 元 年	-	-	4	-	-

注：光化学スモッグの監視は、4月から10月まで行なわれる。

資料 環境部生活環境保全課

被害件数および人員は、光化学スモッグによる症状(目の痛み、咳、息苦しい等)と思われる被害について、環境保全課で受け付けた件数を記載している。

102 道路騒音振動調査結果

単位: dB

	路線名	調査地点	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
			騒音	振動	騒音	振動	騒音	振動	騒音	振動	騒音	振動
1	国道14号	市川2丁目	69	40
2	国道14号	新田1丁目
3	国道14号	平田2丁目	71	42
4	国道14号	八幡1丁目15	69	42
5	国道14号	八幡1丁目8	67	36
6	国道14号(京葉道路)	鬼高3丁目
7	国道14号(京葉道路)	二俣2丁目	60	48
8	国道14号(京葉道路)	原木3丁目	63	45
9	国道464号	大町	69	52
10	(主要)市川松戸線	市川3丁目	69	50
11	(主要)市川松戸線	国府台2丁目	65	54
12	(主要)市川浦安線	南八幡5丁目
13	(主要)市川浦安線	東大和田1丁目
14	(主要)市川浦安線	富浜1丁目	75	49
15	(主要)市川浦安線	伊勢宿17
16	(主要)市川浦安線	相之川2丁目	72	46
17	(主要)市川浦安線	新井2丁目	66	39
18	(主要)市川浦安線	稲荷木3丁目	58	32
19	(主要)市川浦安線	本行徳12番地	68	49	68	47
20	(主要)船橋松戸線	柏井町3丁目	67	43
21	(主要)東京市川線	相之川1丁目	68	48
22	(主要)市川柏線	東菅野2丁目	63	36
23	(主要)市川印西線	若宮3丁目	62	47
24	県道船橋行徳線	高谷1丁目	66	42
25	県道松戸原木線	下貝塚3丁目	69	53
26	県道高塚新田市川線	国分1丁目	68	46
27	県道高塚新田市川線	曾谷2丁目	67	45	68	46
28	県道若宮西船市川線	鬼高3丁目	67	45
29	県道若宮西船市川線	大洲1丁目	68	46	67	42
30	市道0117号	南八幡2丁目
31	市道0101号	新井3丁目	67	42
32	市道0101号	塩浜4丁目	69	45
33	市道0114号	原木3丁目	71	50

注:測定時間は、騒音 6時~22時、振動 8時~19時。

資料 環境部生活環境保全課

騒音は、等価騒音レベル(Leq)による評価。

平成30年版統計年鑑にて「11(主要)市川松戸線」の調査地点を「国府台2丁目」に修正。

103 市内河川の水質状況

単位(BOD濃度):mg/l

	河川名	調査地点	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	環境基準
1	真間川	根本水門	2.3	1.8	2.2	1.9	3.5	10以下
2	真間川	三戸前橋	3.6	3.1	2.6	3.1	3.2	10以下
3	国分川	稲越地先	5.9	4.8	4.9	4.0	5.7	基準なし
4	国分川	須和田橋	6.2	6.7	6.5	5.9	5.9	10以下
5	春木川	国分川合流前	8.8	10.0	9.4	7.0	7.7	10以下
6	大柏川	霊園前	3.9	5.4	13.0	8.9	7.9	基準なし
7	大柏川	浅間橋	5.8	7.9	7.0	6.4	6.2	基準なし
8	高谷川	高谷3-8地先	5.3	7.8	5.2	10.0	5.5	基準なし

注: BODとは、生物化学的酸素要求量のこと、汚濁状況の目安として用いられている。資料 環境部生活環境保全課
 BOD値は、各年度の平均値。
 なお、環境基準値は、環境基本法に基づき水域別に定められている。